

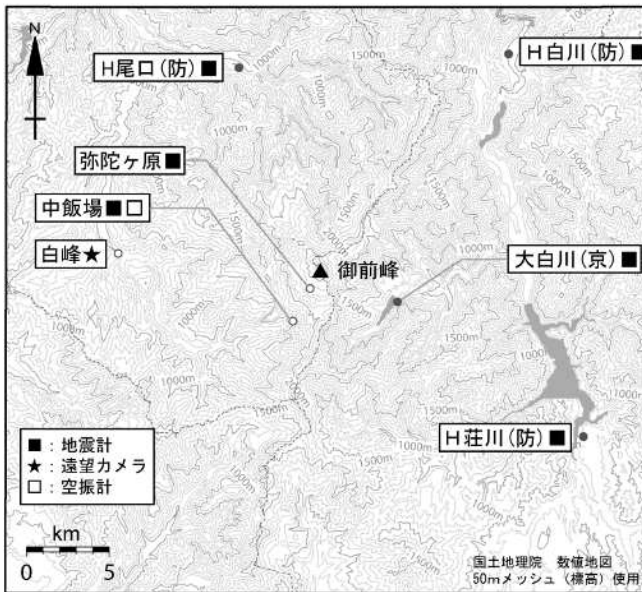
白山の火山活動解説資料(平成27年7月)

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報(活火山であることに留意)の予報事項に変更はありません。

活動概況

- ・噴気など表面現象の状況(図2)
白峰遠望カメラ(白山山頂の西約12km)による観測では、山頂部に噴気は認められません。
- ・地震や微動の発生状況(図3~4)
白山付近の地震活動は低調に経過し、火山性微動は観測されていません。



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(防): 防災科学技術研究所、(京): 京都大学防災研究所

図1 白山 観測点配置図



図2 白山 山頂部の状況
(7月26日 白峰遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ(<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料(平成27年8月分)は平成27年9月8日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、京都大学、東京大学、名古屋大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ(標高)』『数値地図25000(行政界・海岸線)』を使用しています(承認番号:平26情使、第578号)。

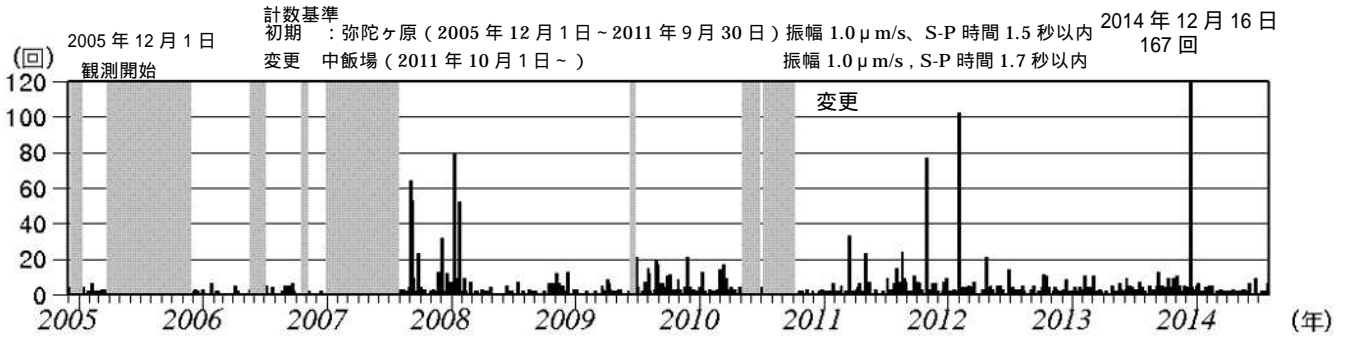


図3 白山 日別地震回数(2005年12月1日~2015年7月31日)
・図の灰色部分は機器障害による欠測期間

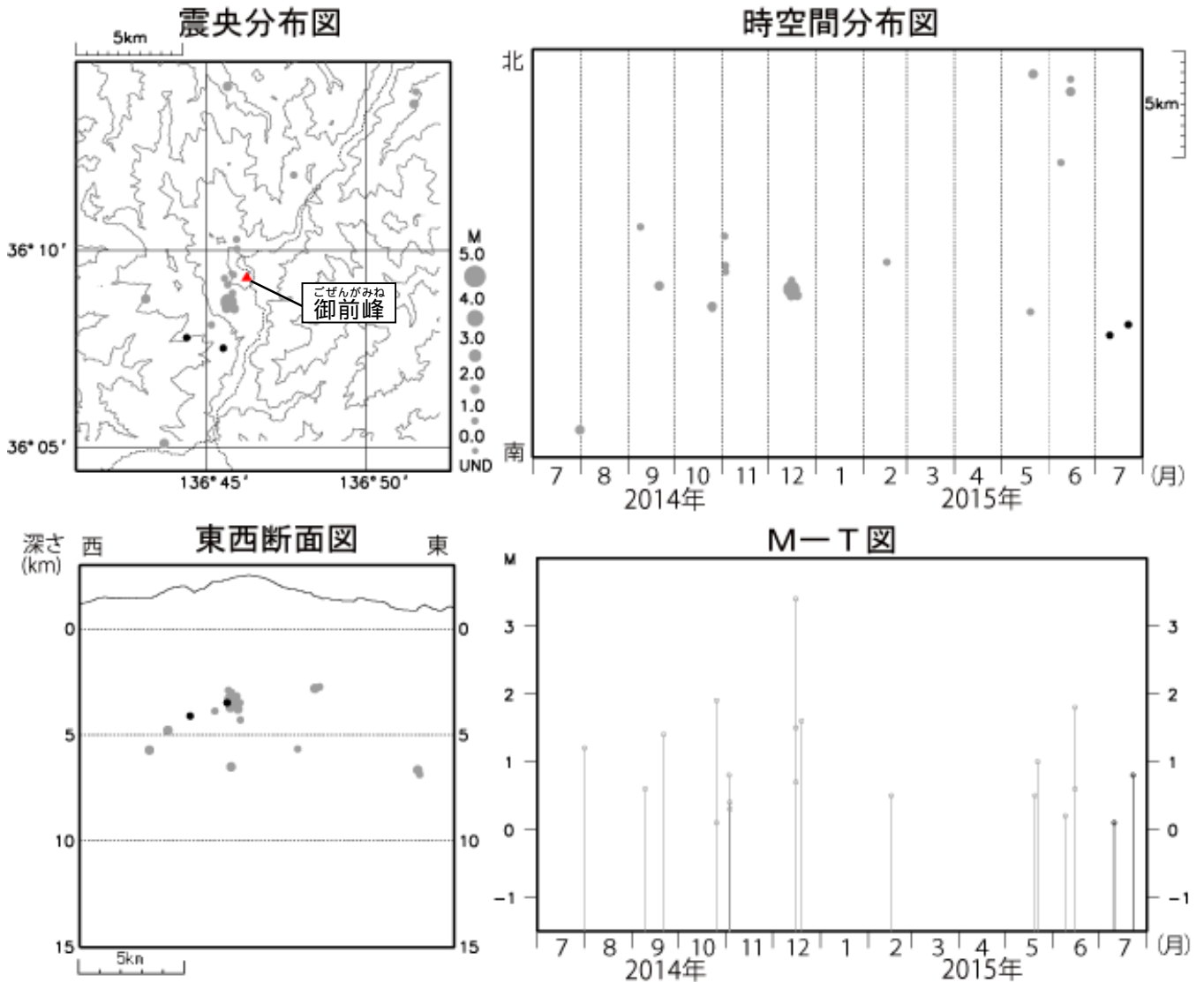


図4 白山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2014年7月1日~2015年7月31日)
: 2014年7月1日~2015年6月30日 : 2015年7月1日~7月31日
M(マグニチュード)は地震の規模を表します。
図中の震源要素の一部は暫定値で、後日変更することがあります。